

雨竜町CS（コミュニティ・スクール）だより

# 故郷（ふるさと）

発行 雨竜町立学校 学校運営協議会

令和6年（2024年）1月29日発行 令和5年度NO.5



「地域とともにある学校」づくりをめざし特色ある教育活動について紹介します。

## こめおうさま 「米王様」の販売（小学校5年生）

令和5年11月30日

11月30日（木）の自由授業参観日に、4・5年生と田中学園の3年生が収穫したお米を保護者の皆さんに販売しました。今年度は田中学園に40kg、給食センターに80kgを寄贈し、残りの120kgを2kgずつ小分けにしてPTAの皆さんに販売しました。お米の名前を子どもたちで「米王様（こめおうさま）」と命名し、パッケージデザインやラベル貼り、袋詰めも全て5年生が行い、用意したお米は完売しました。ご購入いただいた皆さん、ありがとうございました。



5年生は同時進行で、来年度の『田んぼアート』についてJA北空知青年部の方々と交流をもちました。来年度は映画でおなじみの『ミニオンズ』と決まっており、著作権の関係で図案は自由にはなりません。田んぼの周りに5年生の子どもたちが描いた『ミニオンズ』を掲示する予定です。

## 介護福祉体験（中学校2年生）

令和5年12月1日



中学校では雨竜寿園の協力を受け、毎年、介護福祉体験を実施しています。コロナ前は施設にも伺い、高齢者の方たちと交流を図りながら介護職の仕事について学ばせてもらいました。コロナ後は入館許可の制約があり施設への訪問はできませんが、寿園の職員である[ ]さんが講師となって、講話と体験実習を行いました。

実習では車いすに乗ってスラロームをしたり、体育館に設置した段差に気をつけながら車いすを押したりして操作性を確認しました。また視界を狭めたゴーグルや関節を固定する装具を身に付け、高齢者の疑似体験も行いました。介護を行う上で安全を一つ一つ確認することはもちろんですが、相手への配慮や信頼関係の大切さを学ぶことができました。

## 雨竜町子ども模擬議会（中学校3年生）

令和5年12月19日

昨年度に続き、中学校3年生が「雨竜町子ども模擬議会」に出席しました。6月に議会傍聴を行い、議場でのやり取りを目にすることで「生徒議員」としての自覚が芽生え、町政に鋭く向き合うことができました。社会科の授業を通して、3つのグループに分かれ、雨竜町の課題をピックアップしながら提言資料をまとめていきました。

子ども模擬議会当日は、「雨竜町の新しいお店について」「自習できる多目的スペースについて」「街灯の増加と時計の設置について」をグループごとに提案し、町づくりにおける熱い思いを伝えました。

白川町長と糸谷教育長には丁寧な答弁をいただき、その場で「自習スペース」の設置について約束してもらいました。3月に中学校を巣立つ3年生にとって、義務教育9年間の集大成の場となりました。

